

例 1

業務効率化内容報告書

事業者名	〇〇〇〇
購入物品名	会計ソフトABC
購入目的	手入力で行っていた会計処理の業務効率化を図るため。
取組内容	会計ソフトABCを導入することで、会計作業時間を60%削減した。具体的には、導入前は売上・経費処理の業務に月30時間かけていたが、導入後は月12時間となった。入力項目の簡略化や自動計算により時間を大幅に短縮でき、転記ミスや計算ミスも減らすことができたため、業務の効率化が図られた。

業務効率化内容報告書

事業者名	◇◇◇◇
購入物品名	生成AI X
購入目的	店舗SNSの運用において、作業時間の短縮と効果的な情報発信をするため。
取組内容	生成AI Xを契約し、効果的な活用をするために『生成AI Xを使ったSNS運用セミナー』を受講した。 セミナーで学んだことを生かして、投稿文のアイデア出しや文章の生成、運用計画の立案などについて生成AI Xを活用したことで、1投稿あたりの作業時間を70%削減した。さらに、閲覧数が1.2倍に増え、SNSを見て店舗に来られる人が増えた。